

M8検知紙、M9検知紙使用法

いずれの検知紙も神経剤、びらん剤の液体にのみ反応するもので、除染が完全に行われたか否かの判定には使用できない。

1. M8 検知紙

1) 適応

G 剤（サリン、タブン、ソマン）、V 剤（VX）、びらん剤を鑑別する。

2) 使用法

- ・袋を開け、黄褐色シート（4枚セット）の小冊子を取り出す。
- ・ミシン目に沿って1枚を切り取り、汚染が疑われる場所に直接接触させ、液体を吸い取らせる（こすらない）。
- ・30秒以内に着色するので、色の变化で以下のように区別できる。

神経剤	G 剤（タブン、サリン、ソマン）	黄色
	V 剤（VX）	黒味を帯びた緑色
びらん剤		赤色

3) 注意

- ・水酸化ナトリウム、石油製品、ブレーキ液、航空機用洗浄剤、DS2、昆虫忌避剤、枯葉剤、不凍液等でも変色し、偽陽性となる。
- ・除染が完全に行われたかどうかのチェックには使用しないこと。

2. M9 検知紙

1) 適応

神経剤、びらん剤の液体に反応し、すばやく検知できる。

M8 検知紙より感度が良好であるが、これらを鑑別することはできない。

2) 使用法

- ・袋から2枚セットの小片を取り出し、裏面の粘着テープカバーをはがし、袖口やズボンの裾等に予め接着させておく。
- ・神経剤、びらん剤に接触すると赤～ピンク色（赤みを帯びた茶～紫色）の斑点が現れる。

神経剤、びらん剤	赤～ピンク色
----------	--------

- ・陽性反応が出れば、次にM8 検知紙を用いて鑑別する。

3) 注意

- ・検知剤染料には発癌性があるので、使用時は手袋を着用し、皮膚には直接貼付しない。
- ・熱で変色し、偽陽性となる。
- ・石油製品、ブレーキオイル、航空機用洗浄剤、DS2、昆虫忌避剤、枯葉剤、不凍液等でも変色し、偽陽性となる。